

## 景気動向指数 平成 21 年 5 月分（速報）の概要

5月のC I（速報値・平成17年=100）は、先行指数：77.0、一致指数：86.9、遅行指数：84.0となった。（注）

先行指数は、前月と比較して0.8ポイント上昇した。3ヶ月後方移動平均は0.96ポイント上昇し、23ヶ月振りの上昇、7ヶ月後方移動平均は1.10ポイント下降し、35ヶ月連続の下降となった。

一致指数は、前月と比較して0.9ポイント上昇した。3ヶ月後方移動平均は0.57ポイント上昇し、15ヶ月ぶりに上昇、7ヶ月後方移動平均は1.32ポイント下降し、15ヶ月連続の下降となった。

遅行指数は、前月と比較して2.3ポイント下降した。3ヶ月後方移動平均は1.87ポイント下降し、17ヶ月連続の下降、7ヶ月後方移動平均は1.76ポイント下降し、25ヶ月連続の下降となった。

### 一致指数の基調判断

景気動向指数（C I一致指数）は、悪化を示している。

ただし、C I一致指数の前月差が2ヶ月連続プラスになるなど、下げ止まりの動きも見られる。

一致指数の前月差に対する個別系列の寄与度は以下の通り。

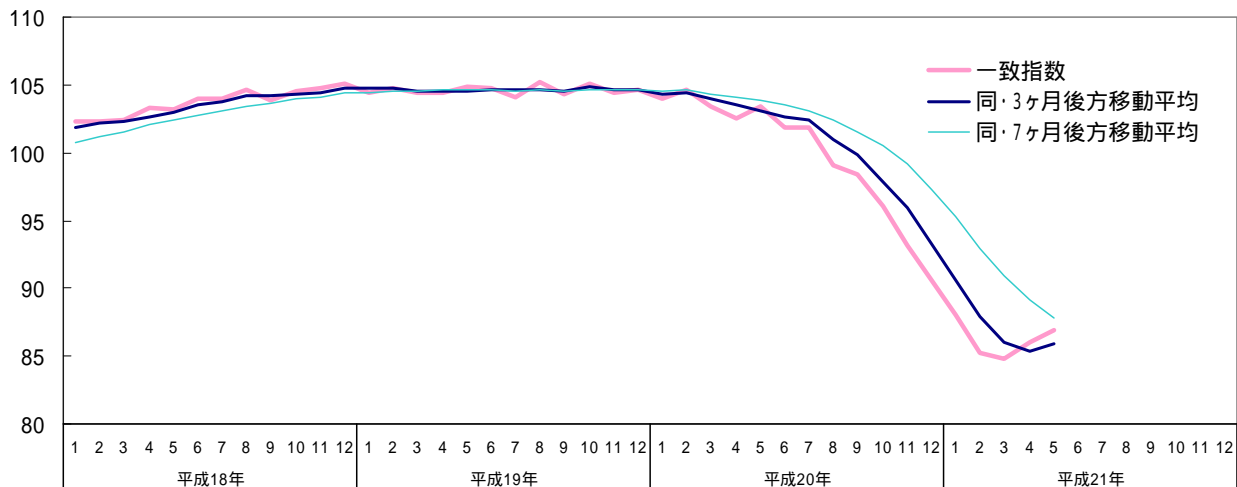
寄与度がプラスの系列	寄与度	寄与度がマイナスの系列	寄与度
C1：生産指数(鉱工業)	0.32	C11：有効求人倍率(除学卒)	-0.15
C5：所定外労働時間指数(製造業)	0.32	C8：商業販売額(卸売業)(前年同月比)	-0.14
C2：鉱工業生産財出荷指数	0.31	C6：投資財出荷指数(除輸送機械)	-0.12
C3：大口電力使用量	0.31	C7：商業販売額(小売業)(前年同月比)	-0.00
C10：中小企業売上高(製造業)	0.09		
		C9：営業利益(全産業)	-0.04
		C4：稼働率指数(製造業)	-0.02

「C4 稼働率指数」と「C9 営業利益」に現時点では未公表であるため、トレンド成分を通じた寄与のみとなる。

なお、各個別系列のウェイトは均等である。

### 一致指数の推移

(平成17年=100)



(注) 未発表の系列があるため、現時点で得られる値のみで求めた。